

迎春



1

2018
No.166





伊豆市長 菊池 豊

平成30年市長年頭挨拶

ふるさとに 誇りと希望を持てる まちづくりを進めます

新年おめでとうございます。市民の皆様には、希望と輝きに満ちた新年を迎え、健やかに過ごしのことと心からお慶び申し上げます。また平素より、市政全般にわたり温かいご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は伊豆市にとってさまざまな動きがありました。始めにそれを振り返り、そして未来に向けた伊豆市作りについての私の考えをお伝えします。

1年を振り返って

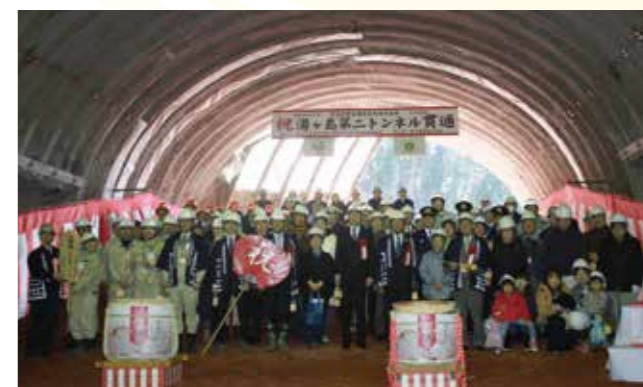
■都市計画の見直しについて

平成29年3月31日、都市計画の線引き制度導入後約40年にし、初めての大きな見直しを実現しました。市街化区域、市街化調整区域の区分が廃止され、開発に対する強力な規制があった地区において、一定のルール

平成29年伊豆市のできごと



行政とママが連携。『子育てママスタッフ』始動！(2月)



天城北道路湯ヶ島第2トンネルが貫通！(3月)



『静岡水わさびの伝統栽培』が日本農業遺産に認定！(3月)



東京2020大会自転車競技開幕3年前イベント開催！(7月)



カナダネルソン市と姉妹都市締結30周年！(8月)



『伊豆市自転車まちづくり協議会』が発足！(9月)

■子育て支援について

のもとに住宅などを建設することが可能になりました。牧之郷駅周辺を中心にさまざまな相談・問い合わせが複数寄せられており、今後、移住や定住の促進につながる土地利用が期待されます。

また、皆様お気づきのとおり、狩野川記念公園の道向かいでは廃虚が撤去されるなど、景観改善の効果も現れています。

これまで、小中学生の通学費全額補助、高校生の通学費一部補助、保育料について第2子は半額、第3子からは全額無償化、妊娠22週目での出産準備金などさまざまな子育て支援策を実現してまいりました。4月1

日からは、中学校卒業までの子ども医療費の全額助成を実現することができました。また、これまで行なっていた祝日保育に加え、日曜保育も始まり、さら

には、なかいず認定こども園も開園し、新たなスタートを切りました。



▶4月に開園したなかいず認定こども園

■水道事故対応の迅速化による市民サービスの向上について

10月1日、伊豆市営水道相談センターが開設されました。こ

れにより、市民の皆様から提供される水道事故情報が一元化され、水道事故などに迅速に対応できるようになりました。また、漏水など事故の受付や相談を、24時間365日受け付けています。市民の皆様への安心・安全のために、大変心強いサービスが提供できるようになりました。



▶伊豆市営水道相談センター開所式

大きな転換

昨年5月、①3中学校の統合と移転新設、②修善寺東こども園の移転新設、③防災機能を備えた拠点公園、④住宅地(のち中伊豆温泉病院の移転候補地に変更)の複合事業であった、文教ガーデンシティ事業を断念しました。

この事業は、伊豆市の将来に向けた一大事業でしたが、改めて第2次総合計画の見直しを行なうことになりました。

■第2次総合計画の見直し

複合事業としての文教ガーデンシティ事業は断念しましたが、防災や公園整備など個々の事業はいずれも大切なものです。現在、第2次総合計画の見直しを進めています。市民アンケートや子育て世代のママ、伊豆総合高校の生徒、市内4中学校の生徒との意見交換会を



▶第2次総合計画改定に向けて伊豆総合高校生徒と実施した意見交換会での発表の様子

おして、さまざまなご意見をいただきました。また、市若手職員研修として『新しい伊豆市に必要なもの』をテーマに議論も行ないました。それらをふまえて検討し、見直しに向けて取り組んでいます。

今後も市民や議員の皆様から幅広くご意見をいただき、なるべく早期に伊豆市の未来像を描きたいと考えています。

■中学校について

修善寺、天城、中伊豆の3中学校のあり方については、教育委員会があらためて教育振興審議会を設置し、本年5月を目途に新たな方針を策定するよう検討しています。その後、教育委員会が新たな学校再編計画を検討・策定する予定です。

■こども園について

年度当初の関連予算は否決されましたが、伊豆市議会では、9月議会において『修善寺東こども園の整備推進』が全会一致で決議されました。これを受けて、地権者の皆様や地元地区への説明会などを行ない、12月議会で整備に関する補正予算が可決されました。



▶整備推進が決定した修善寺東こども園

■病院について

議会において、「中伊豆温泉病院を伊豆市内に維持していただきたい」という合意形成がな

され、JA静岡厚生連への要望活動が行なわれました。新たな建設候補地が確定した際には、伊豆市としても市内移転の実現に向けて心新たに歩みを進めてまいります。

伊豆市の未来づくり

少子高齢化、生産年齢人口の減少などの構造的な問題から、伊豆市は逃れることができません。この宿命を受け入れたうえで、伊豆市の明るい未来を描くことが現在に生きる私たちの使命であると考えています。

■世界レベルのリゾート地を目指す

伊豆半島の魅力が世界に通用するものであることは、今や確信になっています。これを基盤産業として活用しない手はありません。滞在型の観光地として、豊富な資源をさらに生かし

魅力を高め、地域としての活力を維持することは、ほかの産業にも好機をもたらすものと考えます。

■行政サービスを維持する活力の維持

人口減少に直面しつつも、住民への行政サービスは可能な限り維持させる必要があります。その必要な財源を確保し得る活力が求められます。その活力を生み出すためには、中心市街地の整備などが不可欠となり、それは、市民全体に対する公益性があることをご理解いただきたいと思えます。

■市民・企業・行政による新たな共創

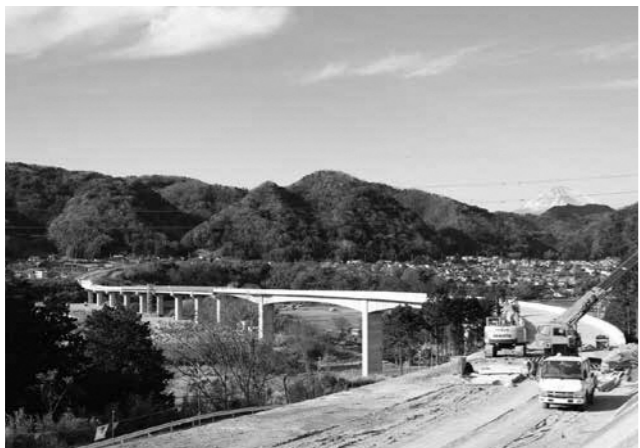
私たちはこれから、誰も経験したことのない速さでまったく新しい社会に突入します。時には、これまでのやり方が逆効果になることもあるかもしれませ

ん。かつての経験と先入観にとらわれず、市民自身の参画はもとより、営利企業とも役割分担し、協働する場面が増えてきます。未来に向けての目標をお互いに共有することが大切だと思います。

平成32年には、東京2020大会自転車競技伊豆開催も控えています。伊豆市が明るいニューズで溢れ、市民の皆様がふるさとに誇りと希望を持てるよう、行政を進めてまいります。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。



▶4月に開校する土肥小中一貫校の新築部分



▶平成30年度末に開通する天城北道路

1 新こども園建設に向け 住民説明会を開催

11月9日(木)・12日(日)、修善寺東こども園の建て替えについて、9日は加殿コミュニティ防災センター、12日は本立野公民館で説明会を行いました。住民に計画を説明した後に質問、意見を聴きました。市は、修善寺東こども園を現在地から約150メートル南東にある加殿地区の田んぼを候補地にして新こども園を建設する方針を固め、市議会12月定例会に関連予算を上程しました。



▲真剣に説明に耳を傾ける加殿地区の説明会参加者

2 観光と防災のバランスが とれたまちづくりへ

11月23日(木・祝)、伊豆市津波防災地域づくり推進協議会から『伊豆市「海と共に生きる」観光防災まちづくり推進計画(見直し案)』が菊城市長へ答申され、推進計画(第2版)が完成しました。5月に策定した推進計画(初版)を見直したもので、推進計画に基づくさまざまな取り組みにより、今後も地域の皆さんが主体となる観光防災まちづくりに取り組んでいきます。



▲市長に見直し案を渡す加藤孝明会長と原田賢治副会長

3 『JPN TAXI』 伊豆市内で運行開始

11月24日(金)、市役所本庁駐車場で、東京2020大会仕様の『JPN TAXI』がお披露目されました。従来のセダン型車両に代わるユニバーサルデザインの新しいタクシーです。ボディの左右にそれぞれオレンジピクとパラリンピックのエンブレムが配置された特別仕様となっており、このタクシーは伊豆箱根交通修善寺営業所で1台運行しています。



▲お披露目された『JPN TAXI』。従来より低燃費。

4 『プレキン8』が 修善寺にやってきた!

プレミアムフライデーを利用して旅に出かけることを呼びかけるキャンペーン『プレミアムフライデートリップ』において、全国から選ばれた10エリアの中に、修善寺温泉が選ばれました。

11月26日(日)には、ナビゲーターを務める関ジャニ∞を模した『プレキン8』の『くらきん』が修善寺温泉を巡る様子がSNSに投稿され、大きな話題を呼びました。



▲観光案内所の前で撮影する職員や関係者

5 東京2020大会に向け 食の安全・安心を考える

11月29日(水)、生きいきプラザで『食の安全・安心を目指してー地域の食材が東京2020大会へ、そして世界へー』と題した講演会が行なわれました。東京2020大会で各国代表の選手に提供される農産物などは、ドーピング検査への影響を考慮し調達基準が定められています。開催まで3年を切った東京2020大会に向けて食の安全・安心や地球環境について考えました。



▲講演する陽 捷行北里大名誉教授

6 伊豆市の選手が 静岡市内を激走!

12月2日(土)、静岡市で『第18回しずおか市町対抗駅伝大会』が開かれました。35市町から39チームが出場し、静岡県庁前から静岡県草薙陸上競技場までの12区間でタスキをつなぎました。沿道やゴールの草薙陸上競技場には各市町の応援団が駆けつけ、選手たちに大きな声援を送りました。伊豆市は市の部門26位で、前年度よりも大きくタイムを縮めたことで敢闘賞(市の部)を獲得しました。



▲静岡市内を駆け抜ける市の代表選手



▲11月5日(日)に行なわれた秋季演習の様子

し、団員にどういった優遇措置をし
てもらえるか検討をお願いしたい
と考えています。平成30年4月には
商工会から団員証明を出して優遇
措置を取れるように検討していま
す。商工会未加入の事業所に関し
ては他事例を参考にする予定で
す。また、静岡県の消防団協力応援
事業所の認定を受けると、事業税の
軽減を受けられるので、その登録も
進めたいと考えています。
消火班や消防協力隊が、初期消
火、消火活動に当たっている場合
(日頃の活動は含まない)のけがは
(公財)日本消防協会の保険で対応
できることになっています。情報が
行き渡っていない可能性があるの
で、またしっかりお知らせします。

今、全国的に非常に問題になって
いて近隣市町でも条例で規制しよ
うとする動きがあります。自然工
ネルギーを使うことはとても良い
と思いますが、施設である以上、維

❓メガソーラー(大規模太陽光
電施設)は、里山の風景に似合わ
ないと思います。どうお考えですか。

例えば、東京23区をとて面白いと
ころだと思っている市民が多いと聞
きました。しかし、救急車の受け入
れ拒否が少なくないそうです。伊
豆市ではあり得ませんが、住みにく
いと言われてしまいます。子どもが
「伊豆市は住みにくい」と聞いて育
つていると思うと辛いです。ただ、
現実として子どもの数は減ってい
るので、行政の責任ととらえ、出
ていく子どもの数を減らし、入って
くる数を増やしていきたいと考
えています。色々なところで、今回
の提案を具現させていこうと思
います。

❓伊豆市はいい所だという市民の
意識づけも必要ですが、市でも『伊
豆市にぜひ住んでください』とい
うPRをもっとしてほしいです。

あなたの声で伊豆市が変わる！

平成29年度タウンミーティング 4会場で開催しました

問合せ 秘書室 ☎0558(72)1187

市民の皆さんのご意見を広く伺い、今後の施策に役立てていくため、平成29年
10月30日(月)～11月8日(水)の間、4回にわたりタウンミーティングを開催
しました。ここでは、多く寄せられたご意見とその回答の一部を紹介します。

❓伊豆市として、今日現在の最重
要課題は何ですか？
文教ガーデンシティ構想が否決
され、今後どうなるのか心配して
います。

最重要課題は、引き続き人口減
少が進んでいることです。そのよう
な中、文教ガーデンシティ構想は否
決されてしまいました。力を込めて
やってきた事業ですので、大変残念
ですし、市民の皆さんにも申し訳な
く思っています。

ごども園、中伊豆温泉病院、防災
拠点、中学校のひとつひとつを見て
いくと、ごども園については、9月
下旬に、修善寺東ごども園の移転・
新築を推進すべきという議会の決
議を全会一致でいただきました。病
院については、「市内に残っていただ
く方向で具体的に検討してくださ
い」「いくつかの候補の中から、伊豆
市を優先してください」と行政・
議会から強くお願いしている状況

です。

防災拠点については、合併特別債
よりさらに1年先まで使うことが
できる補助金がありますので、ごど
も園と同時並行的に検討すること
ができます。そうなりますと中学
校の問題が残ります。中学校は教
育委員会の権限になるため、教育
委員会でも1度、学識者、PTA
の代表者、校長先生の代表者、区長

市民との意見交換ができる貴重な機会



▲市民からの質問に答える菊地市長

❓地域は地域で守っていかなけれ
ばならないという中で、消防団の
負担が多く、団員も減っています。
また、消火班、消防協力隊の保障に
ついてどうなっているか心配です。

消防団がなかったら、防災体制は
絶対に組みません。団員約500人
というのは、人口比でいくと圧倒的
に多いのですが、ものすごい勢いで
減っています。なんとか維持してい
きたいので、意見交換を続けていき
たいと思います。

また、これから市内の事業所に対

持管理の問題や、場所によっては景
観に影響があります。一定のルール
を持たなければならぬため、市で
も対策を検討しています。

❓文教ガーデンシティ構想の件を
通じて、若い人の声が届かなかつた
と感じました。若い人の声を聴く仕
組みを作してほしいです。今日も30
～40代の子育て中の人がこういった
場にもっと参加してくれば、もっ
と違った意見も出ると思います。

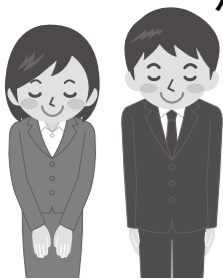
今年、市長と議員が、市民の意
見を同じように直接聴くことがで
きるよう、やり方を改善していま
す。今回のタウンミーティングをあ

さまざまな世代の意見を聴くための改善



▲子育てママスタッフとの懇親会の様子

皆さんからの貴重なご意見
は、今後のまちづくりの参
考にさせていただきます。
多数のご参加ありがとうございました。



新ごみ処理施設整備事業に係る生活環境影響調査 調査結果を報告します

問合せ 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合
☎0558(88)4500

現在、伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合では、平成34年4月稼働に向けて、伊豆市佐野地区での新ごみ処理施設の整備を進めています。
新ごみ処理施設の整備に際し、廃棄物処理法に基づいて『生活環境影響調査』を実施したため、その結果を報告します。

●生活環境影響調査とは

生活環境影響調査とは、ごみ処理施設を設置する前に行なう調査で、施設整備に伴う生活環境への影響について、予測、分析(評価)を行なうものです。この調査により周辺の生活環境が守られることを確認し、稼働後もこれが維持できるように、施設の整備および運営を行なっていきます。

●調査内容

ごみ処理施設が生活環境に与える影響として、大気汚染



項目	予測結果	環境保全目標	評価	調査結果番号
二酸化硫黄 (ppm)	0.0015	0.04	○	①大気質
二酸化窒素 (ppm)	0.0101	0.04	○	
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.0326	0.1	○	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.0107	0.6	○	
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	0.5	1	○	⑤水質
浮遊物質 (mg/L)	1	25	○	
温室効果ガス削減率 (%)	20.6	8.6以上	○	⑪地球環境

●用語解説

- 環境保全目標** / 国や県などの環境基準などを考慮して設定する目標で、生活環境を保全するための望ましい水準のこと。
- 浮遊粒子状物質 (SPM)** / 大気中に浮遊する粒径が10μm以下の粒子状物質。大気汚染の指標として用いられる。
- 生物化学的酸素要求量 (BOD)** / 水中の有機物が好気性微生物の生物化学的反応によって分解される時に消費される酸素量のこと。一般的な水質指標のひとつ。数値が大きいほど水質が悪いことを示す。
- 浮遊物質 (SS)** / 水中に浮遊または分散している粒子状物質。数値が大きいほど水の濁りが多いことを示す。



●調査結果(13項目)

①大気質

煙突から出る排出ガスの拡散シミュレーションの結果、国が定めた環境基準を大きく下回りました。



とも環境保全目標を満足する結果となりました。

④悪臭

臭いの漏えい対策を行なった施設における拡散シミュレーションの結果、周辺地域では、ごみの臭いを感知できない水準でした。

⑤水質

狩野川の水質への影響を予測した結果、環境保全目標を満足する結果となりました。



⑥低周波音

低周波音が発生するおそれのある設備機器は、極力建物内部に設置するなどの対策により、環境保全目標を満足する結果となりました。

⑦土壌汚染

施設基本計画における排ガスの自主基準を遵守することにより、環境保全目標を満足する結果となりました。

⑧動物

建設地内には貴重な昆虫は生息しておらず、貴重な鳥類についても営巣や餌場としての利用はないため、影響はないと予測されました。



⑨植物

建設地内には貴重な植物は生育しておらず、影響はないと予測されました。

⑩景観

地域の景観と調和した違和感のない施設とするため、建物の外観は派手な色彩を避けるなどの工夫が必要とされました。

⑪地球環境

新施設ではごみの焼却熱を利用して発電を行なうことから、現在伊豆市、伊豆の国市にあるそれぞれ2つの焼却施設よりも、温室効果ガスの排出量が削減できます。そのため、地球温暖化対策に貢献できると考えられます。



⑫日照障害

建設地周辺の水田では、稲作の時期に新施設による日陰が長時間かかることはない予測されました。また周辺の住居には、日影はかからない結果となりました。



⑬電波障害

新施設完成後、ごく一部の範囲で電波障害(TV)が起きる可能性があります。そのため、建設計画の中で具体的な検討を行ない、必要な対策を講じていきます。



●事後調査について

調査の結果、地域の生活環境に与える影響は軽微であるとの結論を得ました。今後は、施設稼働後も影響がないかを確認するため、事後調査を行なっていきます。また、事後調査の結果、施設稼働により、生活環境への影響が生じている場合は、すぐに対処します。

●調査結果説明会

とき 1月22日(月)19時〜
ところ あやめ会館2階会議室
(伊豆の国市長岡346-1)
とき

●調査書の公告縦覧

とき 12月25日(月)〜
1月25日(木)
8時30分〜17時15分
(土日祝日・年末年始を除く)
ところ 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合(中伊豆支所)
伊豆市
環境衛生課、各支所窓口
伊豆の国市
管財管繕課(伊豆長岡庁舎)
各支所窓口
意見の受付
2月8日(木)まで

▶ 必要な書類・持ち物

- 確定申告書またはお知らせハガキ
昨年市役所会場で確定申告した人には、お知らせハガキが届きます
- 前年の確定申告書・収支内訳書の本人控え
- 認印
- 本人名義の預貯金口座が分かるもの
- 収入や必要経費などを集計した書類
給与・年金の源泉徴収票、個人年金支払証明、収支内訳書など
- 所得控除などの証明書類
健康保険、国民年金、生命保険、地震保険などの支払証明書など
- 医療費控除の明細書
今回の申告から領収書の提出の代わりに、明細書(一覧)の添付が必要となりました(平成31年分までの申告は領収書の添付でも可能。明細書の添付の場合でも領収書は5年間保存する必要があります)。* P14 に詳細を記載しています。

- 番号確認書類
マイナンバーカード、または通知カード
- 身元確認書類
運転免許証、パスポート、税務署が送付した確定申告書(案内はがき)、健康保険の被保険者証など

昨年は、申告者本人の番号確認と身元確認のためコピーをご用意いただき、申告書に添付しましたが、今回の申告ではコピーの添付は不要となりました。ただし、申告会場では、番号確認書類と身元確認書類を職員が確認しますので忘れずにご持参ください。また、申告書には扶養親族のマイナンバーも記載しますので、扶養親族のマイナンバーが分かるようにしてください。

■新たに住宅借入金等特別控除を受ける人

- 建物や土地の登記事項証明書
- 住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
- 取得価格がわかる契約書の写し
- 国や市からの補助金を証明する書類などの必要書類

詳細は国税庁のホームページ (<https://www.nta.go.jp/>) をご覧ください。

▶ 申告が必要な人

例：所得税を納める人、所得によって健康保険などに影響のある人

■所得税の確定申告

- 事業所得や不動産所得などがあり所得税の計算をした結果、納付税額がある人
- 給与所得者で給与収入金額が2,000万円を超える人
- 年金受給者で公的年金などの収入金額が400万円を超える人

*公的年金等の収入金額が400万円以下で所得税の申告を行わない人でも、市県民税の控除を受けるには、市県民税の申告が必要です。

- 給与所得や公的年金のほかに、20万円以上の所得があった人

■市県民税の申告

- 給与所得や公的年金のほかに、20万円以下の所得があった人
- 平成29年中の収入はないが、平成30年度の所得(課税)証明書など必要とする人

申告書は国税庁ホームページで作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で、画面案内に従って金額などを入力すれば申告書を作成することができます。作成した申告書は印刷して郵送などにより提出することもできます。



▶ 三島税務署による申告会場と相談会

■三島税務署 別館会議室

	期間	受付時間
税理士による無料相談	2月2日(金)~2月15日(木)	午前の部: 9時~12時 午後の部: 13時~15時30分

■三島商工会議所 1階TMOホール

	期間・日程	受付時間・開始時間
確定申告受付	2月16日(金)~3月15日(木)	9時~16時
税理士による無料相談	2月16日(金)~2月28日(水)	午前の部: 9時~11時 午後の部: 13時~15時30分
新規 住宅借入金 特別控除説明会(※)	2月13日(火)伊豆市在住の人 2月14日(水)函南町在住の人 2月15日(木)三島市在住の人	午前の部: 9時~11時 午後の部: 13時~15時30分

※平成29年中に住宅ローンを利用し、住宅を新築した人などに対し、申告書の記載・作成まで行なう住宅借入金特別控除説明会を開催します(対象の市町の人を優先して実施します)。

▶ 市による申告会場と相談会

■本庁別館 2階大会議室

	期間・日程	受付時間・開始時間
還付申告相談(※)	2月13日(火)~15日(木)	午前の部: 9時~11時 午後の部: 13時~15時30分
確定申告受付	2月16日(金)~3月15日(木)	午前の部: 9時~11時 午後の部: 13時~15時30分
税理士による無料相談	2月16日(金)~2月22日(木)	午前の部: 9時30分~11時 午後の部: 13時~15時30分
税務署職員による相談	2月23日(金)・26日(月)・ 28日(水)、3月2日(金)・ 6日(火)・8日(木)・13日(火)	午前の部: 9時30分~11時 午後の部: 13時~15時30分

※還付申告相談は、年末調整済みの給与所得者または年金所得者の人を対象に申告書の記載・作成相談を行いません。事業所得の人は確定申告受付期間にお越しください。

■土肥支所 3階大会議室

	期間	受付時間
確定申告受付・ 税理士による無料相談	2月23日(金)~3月1日(木)	午前の部: 9時30分~11時 午後の部: 13時~15時

贈与税、消費税の相談や、青色申告の人、譲渡所得がある人、給与収入が2,000万円を超える人、または合計所得が2,000万円を超える人は市が開催する申告相談会場では受け付けできません。三島税務署による確定申告会場で相談・申告をしてください。

税務署会場・市会場ともに混雑が予想されます。必ず事前に持ち物に不足がないか確認してください。また、混雑状況によっては受け付けを早く終了する場合があります。



税金の申告の季節です

平成29年分の「所得税の確定申告」の相談と申告書の受け付けを行ないます。各種控除や申告、必要書類についての詳細は、国税庁ホームページまたは、市ホームページをご覧ください。

問合せ

税務課
☎0558 (72) 9854
三島税務署
☎055 (987) 6711

事業を営んでいる皆さん

償却資産(固定資産税)の申告をお願いします



問合せ 税務課 ☎0558 (72) 9852

申告が必要な人

- 1月1日現在、市内で事業を営んでいる個人または法人。
- 同日現在、市内の事業所に事業用の償却資産を貸し付けている個人または法人。

申告方法

昨年までに申告されている人は償却資産の増減を申告してください。新たに申告される人は1月1日現在所有している償却資産すべてを申告してください。

※平成29年度分の申告をされた人には、平成29年11月30日に申告書または、案内はがきを送付しています。申告が必要な人で申告書が届いていない場合は税務課までご連絡ください。

償却資産の具体例

資産の種類	資産の具体例
構築物	門扉、看板、広告塔、駐車場舗装、ビニールハウス など
機械および装置	工作機械、製造加工機械、建設機械、動力配線設備、太陽光発電設備（個人の住宅用で10kw未満の設備を除く） など
船舶	モーターボート、ヨット、貨物船、客船、漁船 など
航空機	旅客機、貨物用航空機、ヘリコプター、グライダー など
車両および運搬具	貨車、客車、大型特殊自動車 など （自動車税・軽自動車税の課税対象は除く）
工具・器具および備品	測定工具、切削工具、応接セット、陳列ケース、パソコン、プリンターなど

償却資産とは

償却資産とは、個人または法人で工場や商店を営んでいる人が、その事業のために所有している構築物、機械、装置、工具、器具・備品などの資産のことです(土地・家屋は含まれません)。

償却資産には、土地・家屋と同じように固定資産税が課税されます。償却資産の課税標準額(資産一品ごとの評価額の合計)が150万円未満の場合は課税されませんが、その場合でも事業を営んでいる限り、償却資産の所有状況の申告は毎年必要です。

提出期限・提出先

提出期限 / 1月31日(水)
提出先 / 税務課または各支所

確定申告 税金の申告の季節です

▶ふるさと納税を行なった人へ

ふるさと納税を行なった人のうち、ワンストップ特例制度を利用しない場合は、寄付金控除の申告が必要です。納税した自治体から発行される証明書を持参してください。

また、ふるさと納税のワンストップ特例制度を申請した人でも、給与以外の所得の申告や、医療費控除などの確定申告をする場合は、併せて寄付金控除の申告をする必要があるのでご注意ください。

▶申告すると所得税が還付される人

- 病気やけがなどで平成29年中に10万円(または所得の5%)を超える医療費(保険などで補填された金額は除きます)を支払った人
- 平成29年中に住宅ローンを利用してマイホームを新築または増改築して一定の要件に当てはまる人
- 平成29年中に退職し、その後も再就職しなかったため年末調整を受けていない人
- 火災・風水害や盗難などで住宅や家財などに損害を受けた人 など

医療費控除・医療費控除の特例 (セルフメディケーション税制)について

■医療費控除について

平成29年分の申告から領収書の提出の代わりに、明細書(一覧)の添付が必要となりました(平成31年分までの申告は領収書の添付でも可能。明細書の添付の場合でも領収書は5年間保存する必要があります)。明細書には、『医療を受けた人』『病院・薬局』ごとに医療費を合計して記載します。

また、医療保険者が発行する『医療費のお知らせ』の添付でも可能です。『医療費のお知らせ』には、右記の6項目が記載されていることが記載されている必要があります。

■『医療費のお知らせ』に記載されている必要のある項目

- ①被保険者などの氏名
- ②療養を受けた年月
- ③療養を受けた人の氏名
- ④療養を受けた病院・診療所・薬局などの名称
- ⑤被保険者などが支払った医療費の額
- ⑥保険者などの名称

<注意事項> 市役所からお知らせしている国民健康保険・後期高齢者医療保険の『医療費のお知らせ』は上記6項目の全てが記載されていないため、今回の申告では使用できません。

■医療費控除の特例(セルフメディケーション税制について)

平成29年分の確定申告から、健康の保持増進および疾病の予防として一定の取り組みを行なう人が、自己または自己と生計を一にする配偶者その他の親族に係る特定一般用医薬品等購入費(スイッチOTC医薬品)を支払った場合は、通常の医療費控除との選択により、セルフメディケーション税制による医療費控除の特例の適用を受けることができます。

ただし、特定一般用医薬品等購入費の領収書は自宅5年間保存する必要があります。

■申告に必要な書類など

- 『セルフメディケーション税制の明細書』(添付)
- 適用を受ける年分において一定の取り組みを行なったことを明らかにする書類(添付または提示)

<注意事項> 『従来の医療費控除』と『セルフメディケーション税制』は選択適用のため、重複して適用することはできません。どちらの控除を受けるかは申告される人が自ら選択する必要があります。

道路上に張り出している 樹木の伐採などのお願い

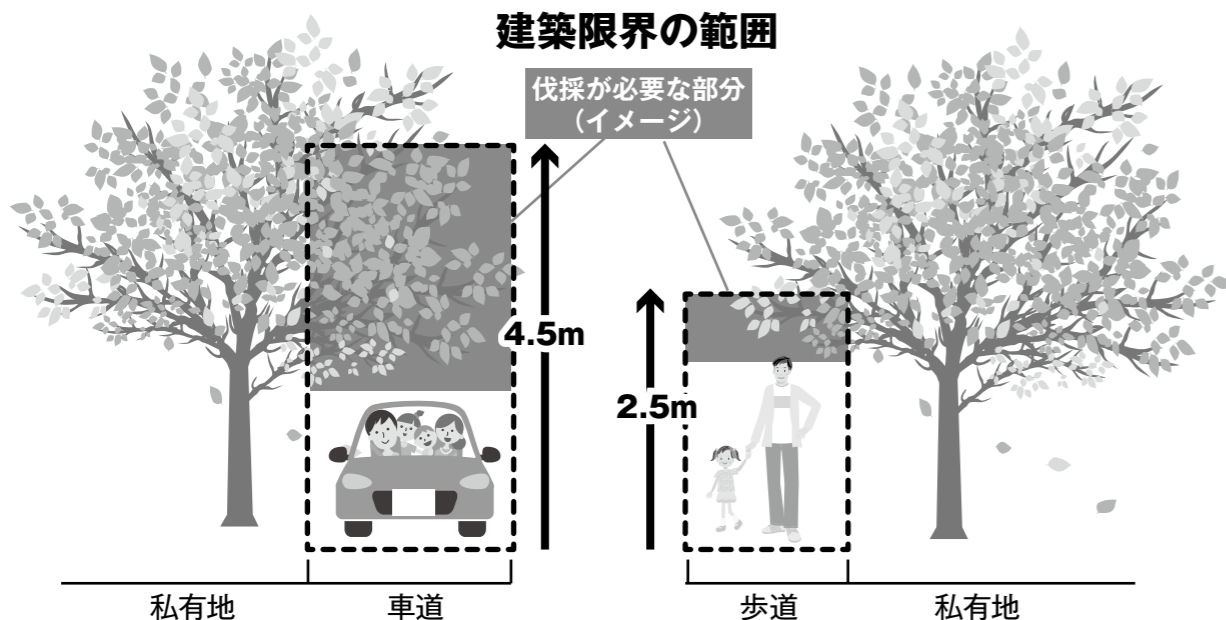
問合せ 用地管理課 ☎0558 (83) 5204

道路や歩道に樹木などが張り出していると、歩行者や自動車などの通行に支障となる場合があります。

私有地に生えている樹木などは土地所有者の管理物です。道路に隣接する私有地から張り出した庭木、生垣や草木が原因で、通行人にけがをさせたり、自動車を傷つけたりした場合、土地所有者が賠償責任を問われることがあります。

【支障となる例】

- 車道や歩道へ樹木・竹林などが張り出している。
- 枯れ枝・折れ枝により通行への障害がある。または、その恐れがある。
- 竹林が勢いよく生い茂ることにより通行への障害がある。
- 雑草が道路上に伸び通行障害がある。



道路には、通行の安全確保のために『※建築限界』が定められています。通行者の安全と事故防止のために、自己所有地をご確認の上、土地所有者の責任において剪定や伐採など適切な管理をお願いします。

【※建築限界とは】(道路法第30条、道路構造令第12条)
道路上の安全な通行を確保するため、車道の上空「4.5m」歩道の上空「2.5m」の範囲内に障害となるものを置いてはならないとしています。

その他の注意事項
国立公園、森林法、保安林の区域に該当する場合がありますので、事前にご相談ください。

問合せ 農林水産課 0558 (72) 9893

参考 (関係法令)
民法第233条 竹木の枝の切除及び根の切取り
民法第717条 土地の工作物等の占有者及び所有者の責任
道路法第43条 道路に関する禁止行為

道路整備で 良好なアクセス！

国道136号下船原バイパスの整備が進行中です。

問合せ 沼津土木事務所修善寺支所 ☎0558 (72) 2058
用地管理課 ☎0558 (83) 5204

静岡県沼津土木事務所では、現在天城湯ヶ島地区と土肥地区で国道136号の道路改良事業を進めていますが、このうち国土交通省が整備している伊豆縦貫自動車道『天城北道路』(大平IC～(仮称)天城湯ヶ島IC間)に接続する国道136号下船原バイパス事業について紹介します。

事業概要

国道136号と国道414号が分岐する出口交差点は、伊豆西部地域へ向かう交通と南部地域へ向かう交通の要衝として通過交通や地域内交通が集中し、週末や観光シーズンを中心に慢性的な渋滞が発生しています。

この渋滞対策や地域間のアクセス向上のため、整備を進めているのが国道136号下船原バイパスです。バイパス整備により天城北道路の(仮称)天城湯ヶ島ICと伊豆西海岸が直結して、通過交通と地域内の生活交通が分離されるので、出口交差点付近の渋滞解消と土肥地区や西伊豆方面との都市間の交流強化や観光促進などが期待できます。

平成30年度の完成を目指し、現在も工事が進められています。

工事の進捗状況



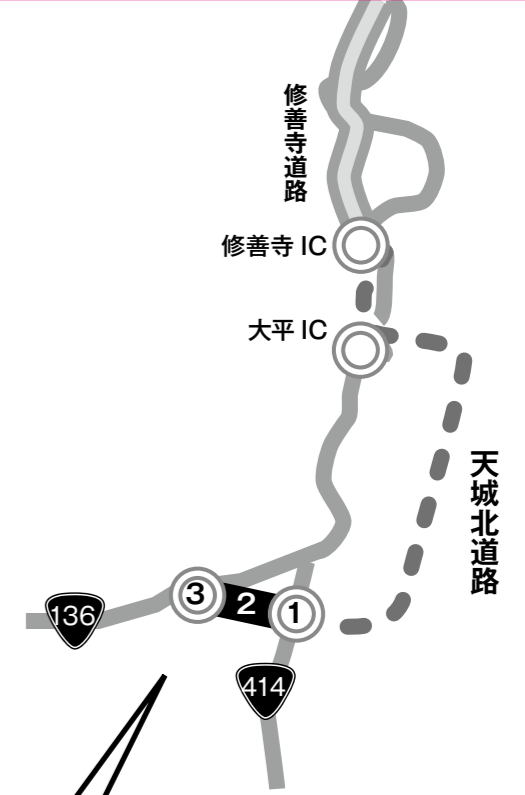
1 月ヶ瀬地区と下船原地区をつなぐトンネル出入口(月ヶ瀬側)



2 下船原トンネルは平成29年3月に貫通。内部はほぼ完成



3 下船原トンネルと下船原地区をつなぐ橋りょうも完成。



下船原バイパス

延長/約840m(橋りょう1橋、トンネル1箇所)
道路幅員/10.25m
概算事業費/約25億円
事業期間/平成25~30年



Check! トンネル銘板は、地元天城中学校2年生の山本翔輝さんが書いてくれました。

～専門講師による充実の教室～

誰でも参加
できます。

市民健康講座 受講生募集

参加
無料



市では各教室、専門の講師を招き、病気についての基本から、今日から出来る対策を学べる充実した内容の予防教室を実施します。
糖尿病、高血圧、CKD(慢性腎臓病)などの生活習慣病は、ひどくなるまで症状が出にくく、気づけば手遅れということも。運動習慣や食生活の見直しも大きなポイントです。健診結果が気になりましたが、予防のチャンスです。健診結果が気になるご本人はもちろん、そのご家族、また、興味のある人もお気軽にご参加ください。

会場/生きいきプラザ(全講座) **問合せ・申込み** 健康支援課 ☎0558 (72) 9861

☐ 糖尿病教室 申込期限/1月22日(月)			
『糖尿病は身近な病気～健康寿命を延ばしましょう』			
1月25日(木) 13時30分～15時30分	順天堂大学医学部附属静岡病院 糖尿病・内分泌内科 准教授 医師 佐藤 淳子氏 および 植松 聡子 市管理栄養士		講話、試食
☐ CKD教室(2日間で1教室) 申込期限/2月5日(月)			
1日目/【医師編】『正しく知って、正しく予防!慢性腎臓病(CKD)!』			
2月10日(土) 13時30分～15時	静岡県立大学教授 日本腎臓学会認定専門医 医師 熊谷 裕通氏		講話、希望者は個別相談
2日目/【栄養編】『慢性腎臓病重症化予防のための食事』			
2月18日(日) 13時30分～15時	相模女子大学栄養科学部 管理栄養学科 准教授 管理栄養士 円谷 由子氏		講話/希望者は個別相談 24時間蓄尿による尿中塩分測定
☐ 若返り運動教室 申込期限/2月19日(月)			
若返り運動教室 『ちょっとのコツでカラダが変わる!』(運動教室第2弾!)			
2月23日(金) 13時30分～15時	日本サイクルスポーツセンター 健康運動指導士 沼部 早紀子氏		運動実践
☐ 高血圧予防と減塩大作戦!教室(2日間で1教室) 申込期限/3月1日(水)			
1日目/【医師編】『高血圧と動脈硬化』			
3月6日(火) 13時30分～15時	静岡県立大学教授 日本腎臓学会認定専門医 医師 熊谷 裕通氏		講話
2日目/【栄養編】『高血圧を防ぐ減塩のコツ』			
3月15日(木) 13時30分～15時	市管理栄養士 植松 聡子		講義、減塩料理の試食 デモンストレーション *伊豆市健康づくり食生活推進協議会会員の協力で実施。

参加費
無料

げんきプロジェクト イベントのご案内



伊豆市・静岡中央銀行・中島病院グループ 共催事業

問合せ 健康支援課
☎0558 (72) 9861

ベロドロームで ウォーキング



ウォーキング



ノルディックウォーキング

東京 2020 大会自転車競技(トラック・レース)の会場を歩ける唯一の機会です。体を動かすことで、明日の『げんき』につなげる体験型イベントです。

とき/ 1月20日(土)
13時～15時30分【受付12時30分】

ところ/伊豆ベロドローム

内容/ウォーキング、
ノルディックウォーキング(ポールの貸し出し:先着30人)
自転車体験走行(身長140cm以上:先着30人)
健康体力測定
骨密度測定・反射神経測定
栄養満点味噌汁試食
お楽しみ抽選会



自転車体験走行

睡眠セミナー

気持ちよく目覚め、
1日の活力につなげましょう



とき/ 2月10日(土)
18時～19時30分【受付17時30分】

ところ/生きいきプラザ

演題/『子どもが知らない親(おとな)の睡眠障害』

講師/白濱 龍太郎医師(杉山病院副院長)



テレビの『睡眠』に関するコーナーで度々登場する白濱龍太郎医師のお話を直接聞ける貴重な講演会です。げんきの源となる快適な睡眠について学んでみませんか?

参加方法

♡ 事前申込(優先)、当日参加も可能です。♡

詳しくは

自転車ラックを貸出中!

自転車のまちづくり事業の一環として、サイクルラックに便利な道具を貸し出しています。

貸出品 / ①サイクルラック②空気入れ③自転車修理用の工具
貸出条件 / ①市内の事業者であること②貸出品を適正に管理できること **貸出料** / 無料

申込み / 貸出を希望する場合は、観光商工課へお問い合わせください。

申込み・問合せ 観光商工課 ☎0558(72)9911



▲サイクルラック

電動アシスト自転車体験会『電動自転車GO!』開催

電動アシスト自転車を使い、虹の郷園内での走行体験や、だるま山高原レストハウスへの走行を行ないます。電動アシスト自転車でスイスイ走りましょう!

とき / 1月23日(火) 10時~14時(予定)

ところ / 修善寺虹の郷

対象 / どなたでも参加可能です。電動アシスト自転車を使用しますので、初心者の方もお気軽にご参加ください。

持ち物 / 運動しやすい服装、昼食 **定員** / 15人

参加費 / 無料、お弁当を600円で用意できます。

申込み / 1月16日(火)までにお電話でお申し込みください。

申込み・問合せ

観光商工課 ☎0558(72)9911



市内全域で約1.5トンのごみを回収!

—伊豆市年末クリーン作戦—

12月3日(日)、将来の自然環境の保全を推進するため、『伊豆市年末クリーン作戦』を行ないました。市内の58地区の約3,200人が参加し、それぞれの地区でごみ拾いを行ない市内全域で約1.5トンのごみが回収されました。日頃から市内美化清掃にご協力をお願いします。



問合せ

環境衛生課 ☎0558(72)9857

伊豆市役所からの お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分までです
(年末年始を除く)。

伊豆市駅伝大会交通規制

1月21日(日)に伊豆市駅伝大会を開催します。10時に狩野グラウンドを出発、中伊豆地区を経由し生きいきプラザがゴールです。コース上では走者の安全確保のため交通規制を行ないます。ご協力よろしくお願いいたします。

とき / 1月21日(日) 10時スタート

交通規制範囲 / 狩野グラウンド→日向→加殿→白岩浄化センター→田代→生きいきプラザ

問合せ 社会教育課 ☎0558(83)5477



第2次伊豆市総合計画改定案へのご意見を募集します

市では、第2次総合計画における基本計画の主要施策『文教ガーデンシティ事業』の中止に伴い、現在、計画の一部改定を進めています。そこで、第2次総合計画の改定案に対する市民の皆さんからのご意見の募集を行ないます。

意見募集期間 / 1月5日(金)~1月19日(金)

応募対象者 / ①市内に在住・在勤・在学の人

② 市内に事業所などを持つ法人、その他の団体

③ 本市に対して納税義務を有する人

改定案閲覧場所 / 総合戦略課、各支所、市ホームページ

提出方法 / 意見書に必要事項を記入の上、総合戦略課に提出してください。

意見書設置場所 / 総合戦略課・各支所窓口、市ホームページに設置します。

問合せ 総合戦略課 ☎0558(72)9873

若者定住促進補助金制度が延長

市内への若者世帯の定住促進を目的として、夫婦でいずれかが満40歳以下の世帯で一定の要件を満たす住宅および土地購入時に交付される伊豆市若者定住促進補助金制度が延長され、平成31年12月31日までに登記した物件が対象となりました。ただし、予算に限りがありますので事前にご相談ください。詳細は市ホームページからご覧いただけます。

問合せ 総合戦略課 ☎0558(74)3066

水道の凍結にご注意を

冬の間は水道管の凍結による破損事故が多くなります。修理代や漏水した分が料金に影響するなど思わぬ費用が掛かります。

■どんなときに注意が必要?

真冬日や長期間水道を使わないとき注意が必要です。水道管が外に露出している部分などで凍結破損が多く発生します。

■凍結してしまったら?

タオルを被せ、ぬるま湯をかけて溶かしてください。熱湯を直接かけるのは水道管が破裂する恐れがあるので絶対行なわないでください。

■水道管が破損、漏水したら?

水道の元栓を閉めて、伊豆市営水道相談センター(☎0558(79)3388)へ連絡してください。

問合せ 上下水道課 ☎0558(83)3950



SNS

伊豆市の情報をゲットしよう!

ラジオ

市では、さまざまな媒体を利用し、情報発信を行なっています。

問合せ 秘書室 ☎0558(72)1187

■SNS

市では、以下の4種類の公式SNSアカウントを開いています。市内イベント情報や市のできごとなどをお届けしていますので、ぜひご登録をお願いします!

○facebook

ページ名: 伊豆市

○Twitter

アカウント: @izucityofficial

○Instagram

アカウント: izucity_official

○LINE

アカウント: 伊豆市

■ラジオ

『声』の広報として、伊豆市のコミュニティーFM局である『FMIS』を活用し、情報を発信しています。市のお知らせを発信している番組や、市の職員が出演している番組などを一部ご紹介します。ぜひお聴きください!

○市役所からのお知らせ

伊豆市役所からのニュースをFMISのパーソナリティが読み上げる番組です。

<放送日>

- ・月~金曜日: 7時30分/12時30分/18時15分
- ・土・日曜日: 8時30分

○市役所からこんにちは

各課の業務内容や伊豆市の重要な施策などを市職員が分かりやすく!お届けする番組です。

<放送日>

- ・火曜日 18時 (再放送) 水曜日 11時

○それいけ!行政マン

若手職員が自分の業務内容やイベント告知などをフレッシュに!お届けする番組です。

<放送日>

- ・水曜日 18時 (再放送) 木曜日 11時

○防災119

防災安全課の担当者が皆さんが気になる防災情報を熱く!分かりやすく!お届けする番組です。

<放送日>

- 金曜日 18時 (再放送) 日曜日 12時

■メール

『伊豆市情報メール』として6種類の情報を配信しています。欲しい情報を選択することもできますので、ぜひご登録をお願いします。

○選べる6種類の情報

- ・防災情報
- ・防犯情報
- ・消防情報
- ・生活情報
- ・イベント情報
- ・同報無線情報

登録の方法は市ホームページの『伊豆市情報メールの登録方法』をご覧ください!

図書館チャリティ リサイクル市の開催

価値の低下した本や保存期間の過ぎた雑誌などを再活用してもらうため、リサイクル市を開催します。チャリティでご協力いただいた募金は、社会福祉協議会へ寄付します。

■修善寺図書館(本・雑誌)

とき/2月10日(土)・11日(日) 9時~16時
冊数制限/10日(土)1人本20冊・雑誌10冊
11日(日)無制限

■土肥・天城・中伊豆図書館(雑誌のみ)

とき/2月6日(火)~2月11日(日) 9時~17時
冊数制限/なし

問合せ 修善寺図書館 ☎0558 (72) 9868



みんなの掲示板

市役所以外のお知らせコーナーです

膝痛・腰痛改善教室

60歳以上で膝痛、腰痛などがあり改善に運動をすすめられている人のために負担が少なく筋力アップできる、水中運動を行います。

とき/1月10日・17日・24日・31日、2月7日・14日・21日・28日、3月7日・14日の水曜日(全10回)。

1月5日・12日・19日・26日、2月2日・9日・16日・23日、3月2日・9日の金曜日(全10回)。

時間/9時15分~9時55分 定員/先着30人

ところ/中伊豆室内温水プール ふれっぷ

対象/60歳以上で膝痛、腰痛などがあり、運動が必要な人

※事前に医師の許可を得てください

持ち物/水着、水泳帽、タオル、飲み物、入場料410円

内容/水中でのストレッチ、ウォーキングなど

申込み/事前の予約が必要です。お電話でお申し込みください。氏名、年齢、電話番号を伺います。

申込み・問合せ 中伊豆室内温水プールふれっぷ
☎0558 (75) 7575

交通事故についての相談会

交通事故でお困りの人は、お気軽にご利用ください。秘密は厳守します。

とき/2月14日(水) 10時~15時 ところ/市役所本庁

内容/賠償額の計算・自動車保険への請求、示談、調停、訴訟などの相談 費用/無料

持ち物/交通事故証明書・医師の診断書、事故関係の書類など

申込み/2月9日(金)までに防災安全課へご連絡ください。

問合せ 防災安全課 ☎0558 (72) 9867

臨時職員・任期付職員募集

職種/一般事務 人数/1人

任期/3月1日(木)~平成31年3月31日(日)

職員が取得する産前産後休暇期間(6月11日まで(予定))は臨時職員、それ以降の育児休業期間は任期付職員

資格/パソコン(ワード・エクセル)が扱えること、市税に滞納がないこと

勤務形態/月~金曜日(祝日・年末年始休暇を除く)

8時30分~17時15分(7時間45分)

賃金/臨時職員期間:時給870円、任期付職員期間:月額146,100円※交通費は市の規定により支給

その他/社会保険加入、有給休暇あり

勤務課/防災安全課

選考/書類審査、面接

申込み/1月31日(水)までに防災安全課へ履歴書を持参してください

問合せ 防災安全課 ☎0558 (72) 9867

東京2020大会エンブレム入り 婚姻・出生届を作成しました

東京2020大会自転車競技(トラック・レース/マウンテンバイク)が伊豆市で開催されます。これを記念し、大会のPRと機運醸成のため、エンブレム入り婚姻届・出生届を作成しました。またとない一生の記念にしたいと思います。エンブレム入り届書で婚姻届や出生届を出しませんか?

配付期間/1月1日(月・祝)~平成32年9月30日(水)

配付場所/市民課および各支所

問合せ 市民課 ☎0558 (72) 9855



▲婚姻・出生届けの右下にエンブレムが入ります。

生活支援サービス担い手養成研修 受講生募集

研修終了後は生活支援サービス(掃除など家事全般)の担い手として働くことができます。あなたも地域で役立つ仕事をしませんか?

とき/2月2日、2月9日、2月16日の金曜日

9時30分~16時30分

ところ/生きいきプラザ 対象/市内在住の先着20人

受講料/無料(別途テキスト代3,500円が必要)

内容/介護保険制度・認知症の基本的な知識と利用者への対応方法など

申込み/1月31日(水)までに保険課へお電話で申し込みください。原則、全日程出席可能な人を優先して受け付けます。

申込み・問合せ 保険課 ☎0558 (72) 9860

認知症サポーター 公開養成講座を開催します

認知症について学び、正しい知識を持って、認知症の方やその家族を地域や職場で見守っていく『認知症サポーター』を養成します。

とき/2月6日(火) 14時~15時30分(13時30分受付)

ところ/生きいきプラザ 受講料/無料

対象者/伊豆市民

内容/認知症とは?認知症の人との関わり方など

申込み/保険課までお電話で申し込みください。

申込期間/2月2日(金) その他/過去に受講したことがある人は、テキストをご持参ください。

申込み・問合せ
保険課 ☎0558 (72) 9860



伊豆市奨学金のお知らせ

将来有望な人材を育成するため、経済的理由により修学が困難な高校生や大学生に、学費や通学費となる奨学金を無利息で貸与します。奨学金は、卒業後8年以内に返還していただきます。

貸与月額(上限額)/高等学校16,000円
専門学校・短期大学・大学(大学院含む)20,000円

※詳細は市ホームページをご覧ください。

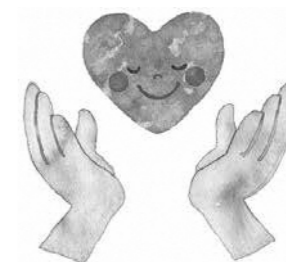
問合せ 教育総務課 ☎0558(83)5470

誰かじゃない 自分が動く はたちの献血

1月~2月は『はたちの献血』キャンペーン期間です。寒い時期は献血者が減少しがちですが、安全な血液製剤の確保は、医療にとって大切です。キャンペーン期間中は、全国各地において地域の学生やボランティア団体などと協力して、さまざまなイベントの開催を通じて献血の呼び掛けを積極的に行ないます。

献血は身近なボランティアです。ぜひこの機会にご協力をお願いします。

問合せ 健康支援課 ☎0558 (72) 9861



まだ間に合う!健康マイレージ ーポイントカード提出締切間近!ー

みなさんが『元気で』『幸せに』暮らせるよう、食生活・運動・社会参加などにチャレンジして健康とお得をゲットしましょう!今年は、学校応援コースもスタートしています。

■健康マイレージ実践方法

- ①ポイントカードを用意
- ②目標を立てる
- ③目標を実践しポイントを貯める
- ④ポイントが貯まったら健康支援課、各支所へ提出
- ⑤ふじのくに健康いきいきカードを発行します。

ポイントを貯められる期間/2月28日(水)

提出締切/3月8日(木)

配付場所/生きいきプラザ、各支所

問合せ 健康支援課 ☎0558 (72) 9861



来月の予定 2月

1	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	16	金	●3歳児健診(生きいきプラザ)
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	●2歳児2.6歳児歯科健診・フッ化物塗布(生きいきプラザ) ●図書館休館日(市内図書館)
5	月	●図書館休館日(市内図書館)	20	火	
6	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	21	水	
7	水		22	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
8	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	23	金	●健康相談・フッ化物塗布(中伊豆ふれあいプラザ) ●館内整理日(修善寺図書館)
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	●図書館休館日(市内図書館)
12	月・祝	●図書館休館日(市内図書館)	27	火	●おとなの健康相談(生きいきプラザ) ●健康相談・フッ化物塗布(生きいきプラザ)
13	火		28	水	●健康相談・フッ化物塗布(土肥保健センター)
14	水				
15	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)			

看護の資格をお持ちの人の 現場復帰をお手伝いします

看護職員介護施設などの再就職研修を実施します。ナースセンターは皆さんの再就業をお手伝いします。

とき/2月26日(月)・27日(火)、3月1日(木)
9時30分~15時30分 **ところ**/静岡県看護協会会館
内容/講義、演習、施設見学など
対象者/介護施設などへ就職を考えている看護職免許保持者
受講料/無料(託児費の一部補助あり)
申込方法/静岡県ナースセンターへお電話にて申し込みください。
問合せ 静岡県ナースセンター ☎054(202)1761



危険物取扱者試験 実施のお知らせ

とき/2月18日(日) **ところ**/飛龍高校
種類/①甲種②乙種全類③丙種
受講料/①5,000円②3,400円③2,700円
申込方法/各消防署所にある所定の用紙を消防試験研究センター静岡県支部に郵送またはホームページの電子申請にて申し込みください。
申込期間/1月5日(金)~1月15日(月)
電子申請の場合は、1月2日(火)~1月12日(金)
問合せ 田方防火協会 ☎0558(76)5591



2月の各種相談

◆法律・行政相談(要予約)

■**無料法律相談**
相続・離婚・交通事故などの相談
とき/7日(水)9時30分~11時・21日(水)10時~12時 **ところ**/生きいきプラザ
■**法テラスによる無料法律相談**
資力が一定基準以下の人が対象
とき/21日(水)10時~12時
ところ/中伊豆支所

■**行政相談**
国の行政への苦情や要望など
とき/13日(火)9時~12時
ところ/生きいきプラザ
予約・問合せ
市民課 ☎0558(72)9858

◆結婚相談

結婚に関する相談
とき/9日(金)18時~20時
ところ/生きいきプラザ
問合せ 市民課 ☎0558(72)9858

◆職業相談(予約不要)

ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口
とき/平日9時30分~17時
ところ/伊豆市地域職業相談室(柏久保)
問合せ 伊豆市地域職業相談室
☎0558(74)3075

◆消費者相談(随時受付)

悪質商法被害など消費生活に関する相談
とき/平日9時~16時
ところ/市民課
※火・木曜日は消費生活相談員駐在(月・金曜日は伊豆の国市にも駐在対応可)
問合せ 市民課 ☎0558(72)9858

◆障がい者福祉相談会(予約不要)

障がいに関する相談
とき/19日(月)13時30分~15時30分
ところ/生きいきプラザ
相談・問合せ
社会福祉課 ☎0558(72)9863
障害者生活支援センター中伊豆リハ ☎0558(83)2195
サポートセンターふがく ☎0550(87)0259

◆人権相談(要予約)

家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談
※どなたでもご相談できます。
とき/13日(火)10時~12時
ところ/生きいきプラザ、土肥支所
予約・問合せ
社会福祉課 ☎0558(72)9862

FMIS 87.2MHz 市の情報番組紹介

毎週水曜日18時/[再]毎週木曜日11時 『それいけ!行政マン』

1月3日 秘書室より
『広報伊豆の連携について』

1月10日 税務課より
『償却資産申告について』

1月17日 健康支援課より
『ペドドームでウォーキング・睡眠セミナーについて』

1月24日 用地管理課より
『下船原バイパスの整備について』

※都合により、変更になる場合があります。

1月31日 こども課より
『ママスタッフの活動について』

スマートフォンから放送を聴くことができます!
左のQRコードからアクセス

俳壇 櫻の実俳句会

石踏の花石段多き我が家なり
安部 功子 (月ヶ瀬)

小春日や子供返りのわらべ唄
坪内 絹枝 (下船原)

天城山つなぐ山々眠り初む
五十嵐 輝子 (吉奈)

伊豆市の人口 男:15,106人 女:16,360人 計:31,466人 世帯数:13,473世帯

(平成29年12月1日現在)



やましたあかり
山下明璃ちゃん
(佐野)



ねぎしちえ
根岸千英ちゃん
(修善寺)



さとうあおい
佐藤葵依ちゃん
(上白岩)



みたかづき
三田翔月ちゃん
(大野)



ひょうどうかな
兵頭奏音ちゃん
(牧之郷)

歯っぴい kids

3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ こども課 ☎0558(72)9864



うえまつここね
植松心音ちゃん
(下白岩)



つだなおき
津田直輝ちゃん
(青羽根)



だいもんたくま
大門拓馬ちゃん
(牧之郷)



だいもんゆうま
大門侑馬ちゃん
(牧之郷)



おのだあかり
小野田朱梨ちゃん
(上船原)



かんべあさひ
神戸あさひちゃん
(梅木)



しまざきかえ
島崎花愛ちゃん
(牧之郷)



ふくだりりょうた
福田涼太ちゃん
(瓜生野)



こもりちなつ
小森千夏ちゃん
(門野原)

地域おこし協力隊通信

Vol.12

地域おこし協力隊って？

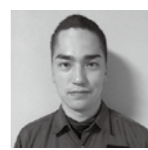
地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持強化を図る総務省の取り組みです。

早いもので、この1月で地域おこし協力隊となって1年が経過しました。この1年を無事に乗り越えることができたのも、市役所の皆さん、活動をサポートしてくださっているNPOサプライズの皆さん、研修先でお世話になっている農家の皆さん、県外からの移住者である自分を温かく迎え入れてくれた地域住民の皆さん、その他関係者の皆さんのおかげであると思います。この場を借りてお礼を申し上げます。

さて、この1年間は原木シイタケ栽培研修をメインに、夏場はワサビ農家さんの所でワサビ栽培を経験させていただきました。ほかにも新しい農作物にチャレンジしてみたいと思いビールの原料などに使われるホップの試験栽培について計画を進めてきました。

また、地域活動の一環として伊豆市消防団にも在籍させていただき、日々の活動を通じて地域住民の方々と交流を深めてきました。今後の活動としては、シイタケ農家としての独立に向けて更に技術を習得すると共に、原木シイタケ栽培の閑散期である夏場に栽培する作物の候補として、ホップ栽培に励んでいく所存です。

現在は、独立の際に必要なクローラーやシイタケ乾燥機などの農機や、納屋付きの空き家などを探しているところです。伊豆市に定住できるよう頑張っていますので、引き続き皆さんのご協力をよろしくお願い致します。



のもと たつひこ
野本達彦

高知県出身。幼少期から農家になることを夢見て高知農業高校に進学。親戚筋に農家が居なかったことから一度は断念。高校卒業後は建設会社勤務を経て高知県警察で約11年間勤務。

2月休日当番医

※緊急の場合は119

- 4日(日) ouchiクリニック(伊豆の国市田京) ☎0558(77)1511
- 11日(日) 田京診療所(伊豆の国市田京) ☎0558(76)3201
- 12日(月・祝) 大仁クリニック(伊豆の国市大仁) ☎0558(76)2556
- 18日(日) 南雲整形外科(柏久保) ☎0558(72)3111
- 25日(日) 西脇内科(伊豆の国市大仁) ☎0558(76)3712

2次救急指定病院 365日 24時間
伊豆赤十字病院(小立野) ☎0558(72)2148
※夜間・時間外の受診については事前にお電話でご相談ください。

伊豆市健康ほっとライン 365日 24時間
医療スタッフが相談にお答えします!
お気軽にご相談ください。 ☎0120(235)124

図書館でお話会

- 図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。
- ★日曜日のお話会(修善寺)3歳以上
4日・18日(日) 15時30分~16時
 - ★小さい子のお話会(修善寺)0歳~3歳
21日(水) 10時30分~11時
 - ★おはなしタイム(中伊豆)幼児・児童
10日・24日(土) 10時~11時
 - ★おはなしタイム Baby(中伊豆)乳幼児
14日・28日(水) 10時30分~10時50分
 - ★うりぼうおはなしかい(天城)0歳~3歳
8日(木) 10時30分~10時50分
 - ★おはなし会(天城)4歳~小学生低学年
17日(土) 14時~14時30分
 - ★おはなしの会(土肥)小学生以下
10日・24日(土) 10時30分~11時
- 申し込み不要 時間までにお集まりください。



子育て支援センター

親子で気軽に集まって交流する場です。お子さんとぜひお越しください。実施日/月曜日~金曜日 わんぱく広場のみ月曜日(不定期)・金曜日 ※行事などによりお休みする場合があります。

子育て支援センター・施設	実施時間
のびのび広場(修善寺保育園)	9時~15時
わんぱく広場(生きいきプラザ)	9時30分~11時30分
すいすい(認定こども園あゆのさと)	9時~15時
にこにこフロア(土肥こども園)	9時~11時30分
いないいないばあ(あまぎ認定こども園)	9時30分~15時
ちびっこサロンわらぼ(原保保育園)	9時30分~14時30分
ひよこくらぶ(なかいず認定こども園)	9時30分~15時

伊豆市で子育て中の家族によるエピソードリレー

子育てスマイルシェア vol.4

かなざし 金刺さん家族

わたなべ 渡邊さん家族(下白岩在住)

たつや 龍也パパ
ゆう 優ママ
そや 菜也ちゃん(2歳)
すけは 涼葉ちゃん(0歳)

お兄ちゃんはわたしにメロメロ♡

いっぱい走れるようになったよ!

このまちでできた繋がりを大切に

伊豆市に暮らし始めて3年目になります。息子が生まれ、娘が生まれました。2歳になった息子は、伊豆箱根鉄道の電車が大好きで、時間を忘れるほどずっと見えています。天気の良い日は富士山も綺麗に見える、中伊豆ワイナリーの芝生を元気に走り回ります。支援センターなどで、お母さんたちのつながりができ、多くの人や素敵な場所との出会いがあります。見知らぬ土地で子育てをすることに初めは不安がありましたが、沢山のひととの出会いによって、今は楽しく子育てをすることができています。今後も伊豆市で行われるイベントなどに積極的に参加し、伊豆市の良さをもっと知りたいたら良いです。

修善寺駅で電車を見るのが大好き!

かなもりきくみ
NEXT▶ 子育てママスタッフの仲間 金森貴久美さんにバトンタッチ

いつもは『市長の今これ』という市長のコラムコーナーを掲載していますが、今回は広報担当から編集後記をお届けします。

新年明けましておめでとーございませうー寒ー!

今年があつという間に年が明けたなという気持ちです。毎月、色々な締切に追われる日々でした。これからも広報紙の作成は続いていきますので、気持ちを新たに、市民の皆さんに分かりやすく見やすい『広報伊豆』の作成を頑張っていきたいと思います。

また、ホームページやSNSでの情報の発信にも力を入れていきます。特にSNSは運用方法や投稿内容などガラッと変えていく予定です。ぜひチェックしてみてください。いいね! やフォローもお願いします!

(鈴木)

土肥桜 まつり

とき/1月21日(日)~2月4日(日)
10時~15時

ところ/松原公園芝生広場
1月27日(土) 2月3日(土)は土肥金山特設会場

期間中はお茶サービス、地場産品直売、スタンプラリー
など楽しいイベントいっぱい!

1月21日(日)オープニングイベント・和太鼓演奏ほか
1月28日(日)土肥桜と文学史跡巡り
無料ガイドツアー(定員20人)ほか
2月4日(日)ミュージックライブほか

問合せ 伊豆市観光協会土肥支部 ☎0558(98)1212

土肥桜 フォトコンテスト 開催!

詳細は
伊豆市観光協会土肥支部の
ホームページをチェック

土肥金山 夜桜 ライトアップ

1月20日(土)~2月4日(日)
18時30分~21時
入場無料
(最終入場20時30分)

2月のピックアップイベント

★観光情報について:伊豆市観光案内所(修善寺駅構内) ☎0558(99)9501

- 修善寺梅林梅まつり (修善寺梅林) 2月10日(土)~3月4日(日) **問合せ** 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501
- 修禅寺節分会 (修禅寺) 3日(土) **問合せ** 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501
- 恋人岬バレンタインデースペシャル (土肥・恋人岬) 14日(水) **問合せ** 土肥温泉旅館協同組合 ☎0558(98)0523
- 伊豆月ヶ瀬梅林梅まつり (月ヶ瀬梅林) 2月18日(日)~3月18日(日) **問合せ** 伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558(85)0480
- 女将のもちより糺と 修禅寺庭園の特別観賞 (修禅寺) 2月17日(土)~3月11日(日) **問合せ** 修善寺温泉旅館協同組合 ☎0558(72)0271



東京 2020 大会開催日程

- オリンピックー平成 32 年 (2020 年) 7 月 24 日 (金) ~ 8 月 9 日 (日)
 - トラック・レース…平成 32 年 (2020 年) 7 月 30 日 (木) ~ 8 月 4 日 (火)
 - マウンテンバイク…平成 32 年 (2020 年) 8 月 8 日 (土) ~ 9 日 (日)
- パラリンピックー平成 32 年 (2020 年) 8 月 25 日 (火) ~ 9 月 6 日 (日)
 - トラック・レース…平成 32 年 (2020 年) 8 月 27 日 (木) ~ 30 日 (日)

※招致段階でのスケジュールのため、今後競技開催日程が変更する可能性もあります。

伊豆市は、東京 2020 大会自転車競技 (トラック・レース/マウンテンバイク) の開催地です。